

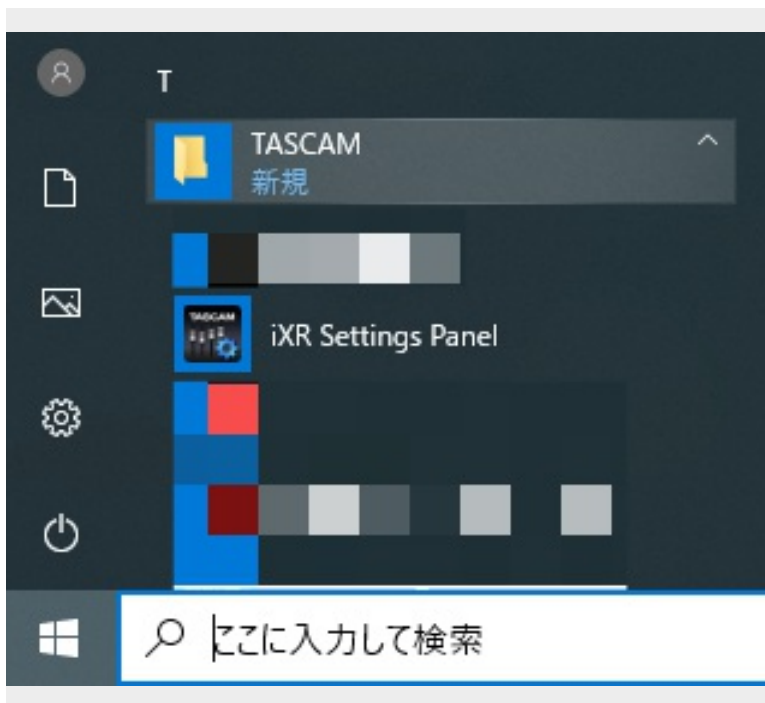
Windowsで、音が出ない/入力できない、場合の確認 2019/07



ドライバーをインストールや再インストール、ファームウェアを更新、または Windows Update、それらの後、稀に入出力が出来なくなることがあります。下記の手順で Windows サウンド設定からサンプルレートをオーディオインターフェースと一致するように再選択します。

※機器のサンプルレートの変更は、当作業を終えた後に行います。Windows サウンド設定で行う場合は、既定の再生デバイスで変更してテスト再生です。

1 作業前の準備をします。

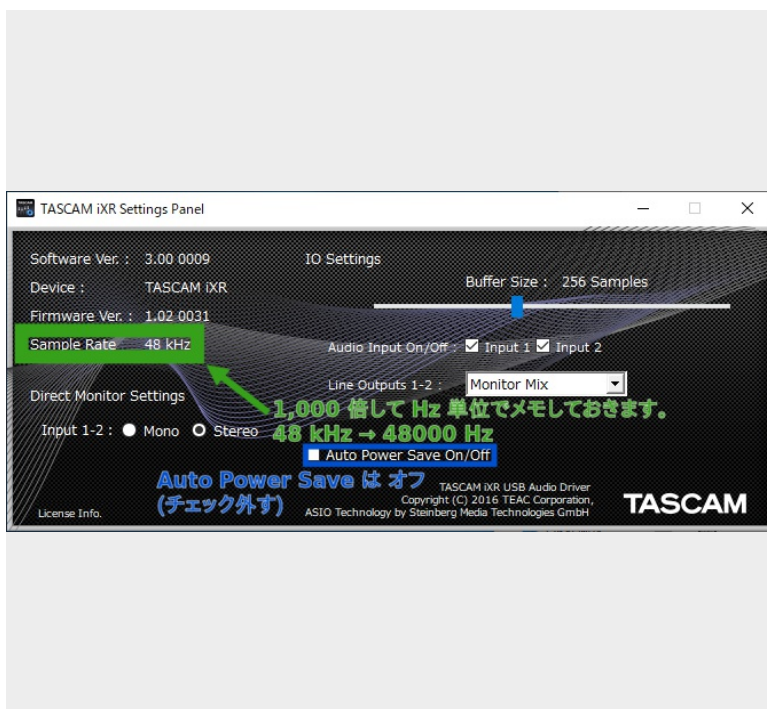


サンプルレートの再設定をする前にパソコンの準備を行います。

1. 全アプリを終了。
2. パソコンをシャットダウン。
3. 当機を含め USB 機器を取り外し。
4. パソコンの USB 端子を確認。USB 2.0 端子が有れば、その端子に接続。
5. パソコン用キーボードとマウスが必要であれば接続。
6. パソコンを起動。
7. オーディオインターフェースの設定画面を開きます。Windows スタートのプログラム一覧から『TASCAM』の中です（左図）。



2 iXR US-144MKII US-122MKII US-1800 : サンプルレートを確認します。



【iXR US-144MKII US-122MKII US-1800 の場合】
オーディオインターフェースのサンプルレートは、設定画面 Settings Panel の Sample Rate です。これを 1,000 倍して Hz 単位でメモして STEP 4 へ進みます。
*Auto Power Save はオフにします(この設定が無い機種も有ります)。
*US-144MKII, US-122MKII, US-1800 の設定画面の名称は Control Panel です。

3 SERIES 208i/102i US-20x20 US-16x08 UH-7000 US-366 US-322 US-1200 : サンプルレートを確認します。



【SERIES 208i SERIES 102i US-20x20 US-16x08 UH-7000 US-366 US-322 US-1200 の場合】
オーディオインターフェースのサンプルレートは、設定画面 Settings Panel の INTERFACE タブ画面の Sample Rate です。これを 1,000 倍して Hz 単位でメモして STEP 4 へ進みます。
*Auto Power Save はオフにします(この設定が無い機種も有ります)。
*UH-7000, US-366, US-322, US-1200 の設定画面の名称は Mixer Panel です。



オンライン版はこちら
<https://teachme.jp/33789/manuals/6501902>

更新 : 2020.01.05 18:47 TASCAM (3813)
出力 : 2020.05.27 16:13 TASCAM (3813)

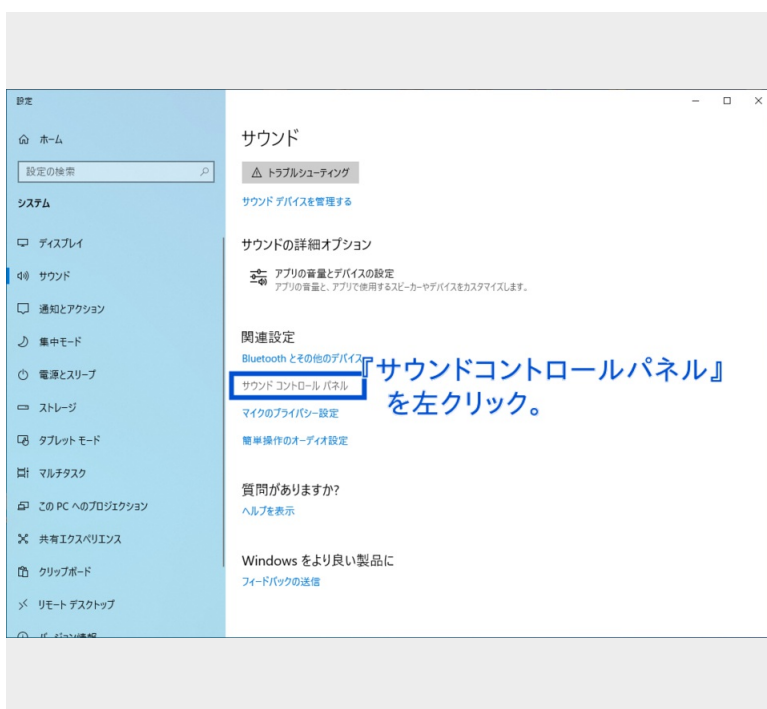
4 Windows サウンド設定(サウンドコントロールパネル)を開きます。



パソコンのサンプルレートを合わせるため、Windows サウンド設定(サウンドコントロールパネル)を開きます。

1. タスクバー(パソコン画面下端)右方のスピーカーアイコンを右クリック。
 - 2-1. 『サウンド(S)』を左クリックしてSTEP 6 へ。
 - 2-2. 『サウンド(S)』が無い場合『サウンドの設定を開く(E)』を左クリックしてSTEP 5 へ。

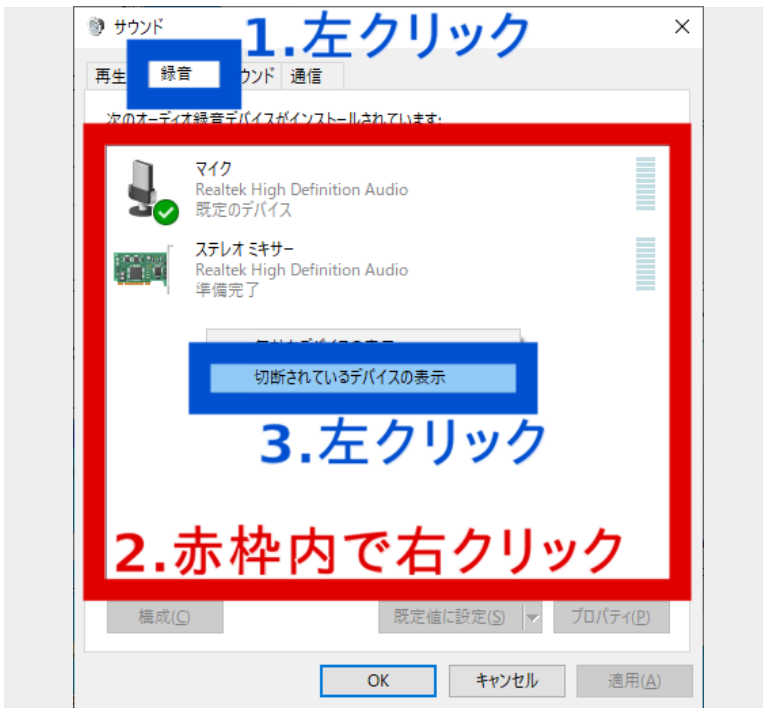
5 Windows サウンド設定(サウンドコントロールパネル)を開きます。『サウンド(S)』が無い場合。



タスクバーのスピーカーアイコンを右クリックしても『サウンド(S)』が無く『サウンド(S)』を左クリックした場合は、サウンドの関連設定の『サウンドコントロールパネル』を左クリックします。



6 『録音』タブ画面で、切断されているデバイスを表示するようにします。

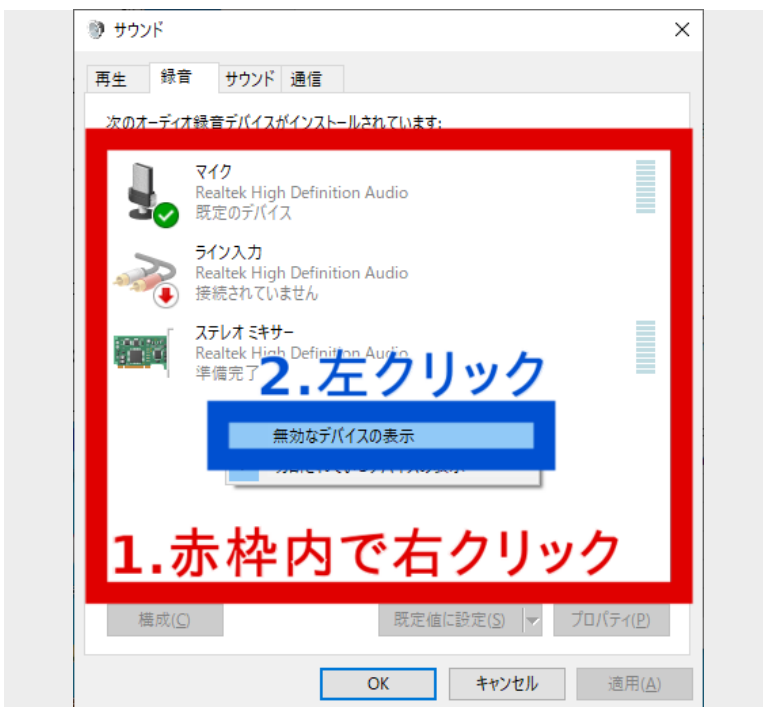


Windows のサウンド設定（『サウンド』ウインドウ）の『録音』タブ画面で、切断されているデバイスを表示するようにします。

1. 『サウンド』ウインドウの『録音』を左クリックして『録音』タブ画面を表示します。
2. オーディオ録音デバイス一覧の枠内で右クリックします。
3. 『切断されているデバイスの表示』の左にチェックが入っていなければ左クリックしてチェックを入れます。

※この設定は『再生』タブ画面にも反映されま

7 『録音』タブ画面で、無効なデバイスも表示するようにします。



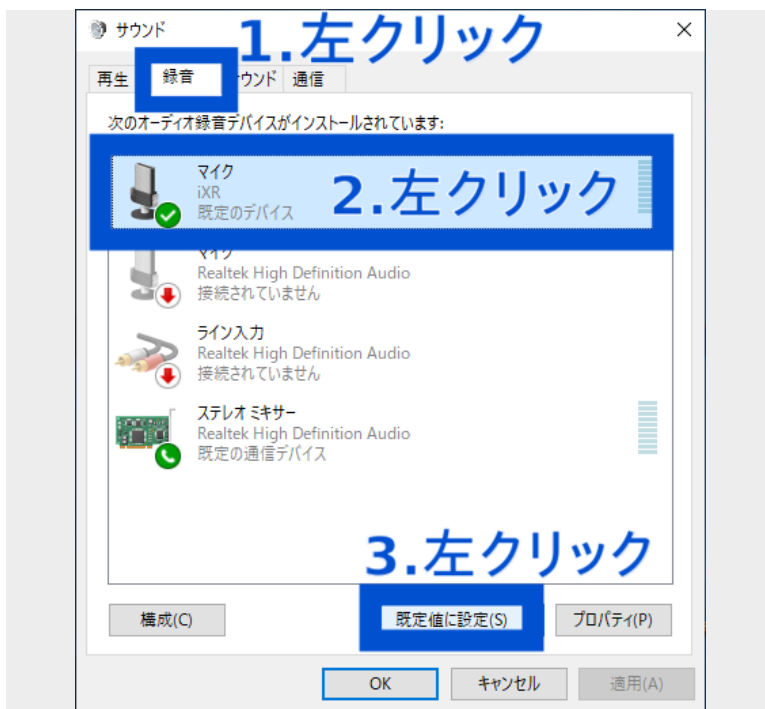
無効なデバイスも表示します。

1. オーディオ録音デバイス一覧の枠内で右クリックします。
2. 『無効なデバイスの表示』の左にチェックが入っていなければ左クリックしてチェックを入れます。

※この設定は『再生』タブ画面にも反映されます。



8 既定の録音デバイスに設定します。



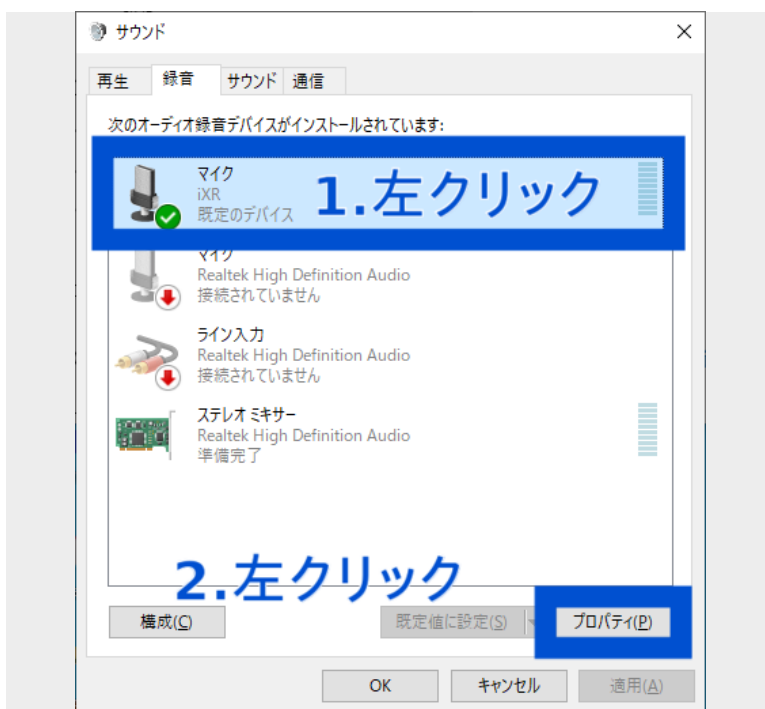
Windows サウンド設定の『録音』タブ画面で下記の順に『既定のデバイス』に設定します。

1. 『録音』タブを左クリック。
2. 機種名を左クリック。
3. 『既定値に設定』を左クリック。

※当機が既に『既定のデバイス』であれば『規定値に設定(S)』左クリックは不要です。

※当機が『無効』の場合、機種名を右クリックから『有効』左クリックして『準備完了』にしてから上記の『2』～『3』の手順で『既定のデバイス』に設定します

9 既定の録音デバイスのプロパティを開きます。

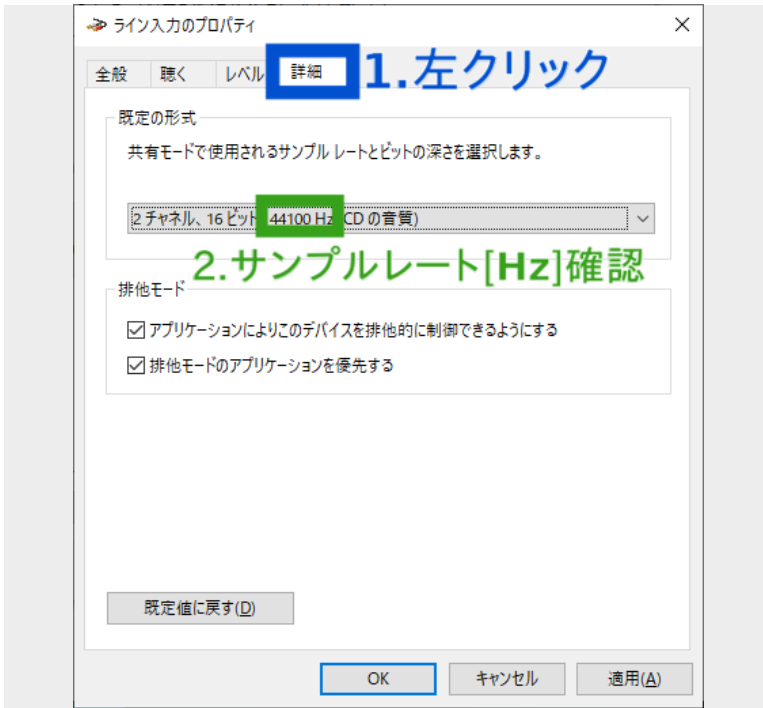


既定の録音デバイスのサンプルレートを設定する『プロパティ』画面を開きます。

1. 機種名を左クリック。
2. 『プロパティ』を左クリック。



10 録音デバイスのサンプルレートを確認します。



録音デバイスの詳細タブのサンプルレートを確認します。

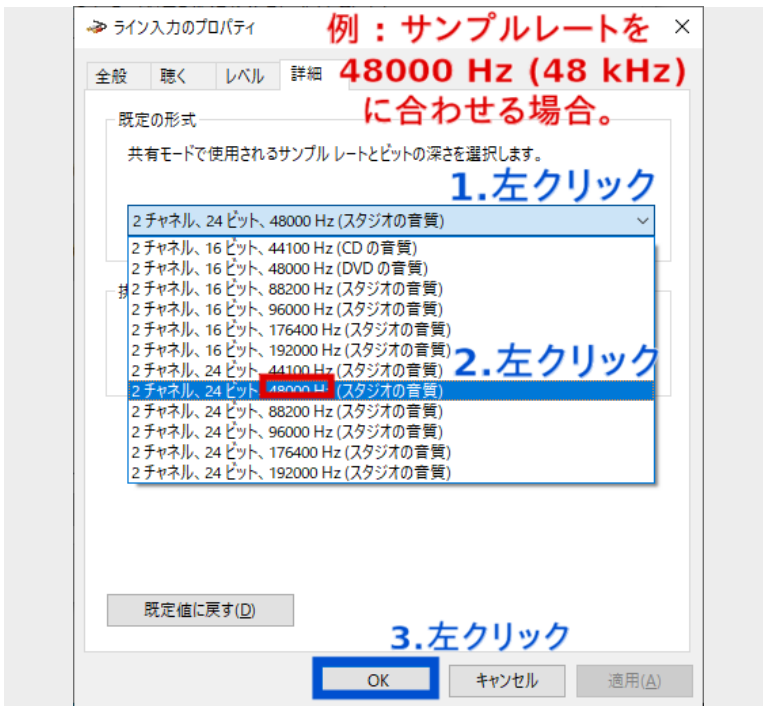
1. 『詳細』を左クリックします。

2. 『既定の形式』の中のサンプルレート [Hz]を確認します。

サンプルレートが、STEP 2~3 で確認した Sample Rate と、一致していなければ STEP 11 へ、一致していれば STEP 13 へ進みます。

※『チャンネル』と『ビット』は確認不要です。

11 録音デバイスのサンプルレートを合わせます。



サンプルレートが一致していない場合。

1. 『規定の形式』を左クリックすると選択肢が表示されます。

2. サンプルレートが一致する項目を左クリックで選択します。

3. 『OK』左クリックで『プロパティ』ウインドウを閉じます。

※同じサンプルレートに、『チャンネル』や『ビット』が異なる組合せがある場合、『チャンネル』や『ビット』が大きい数字の方を選択します。

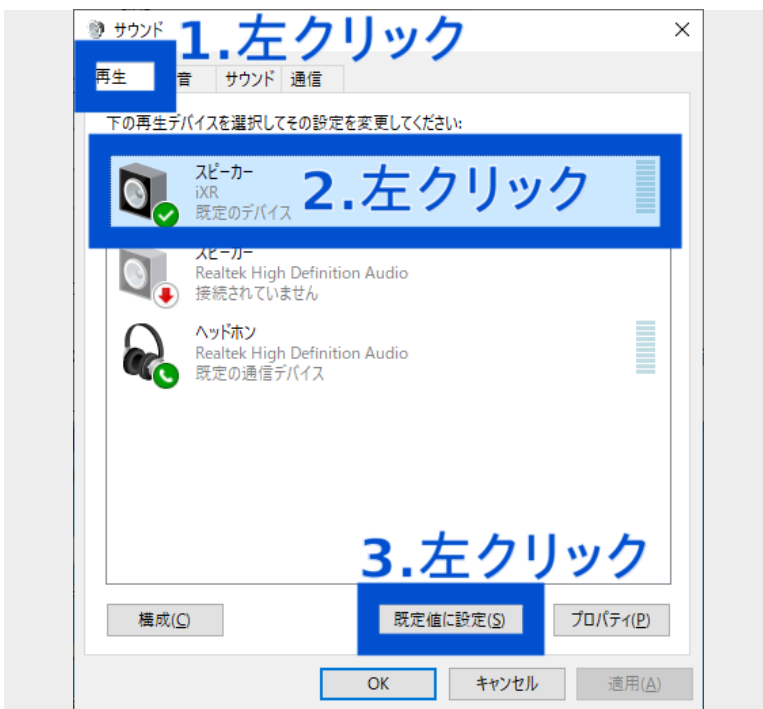


12 作業中の注意メッセージについて。



サンプルレート変更やテスト再生などで『別のアプリケーションによってデバイスが使用されています。』というウインドウが表示されることがありますが、『はい(Y)』左クリックでウインドウを閉じて先に進みます。

13 当機を既定の再生デバイスに設定します。

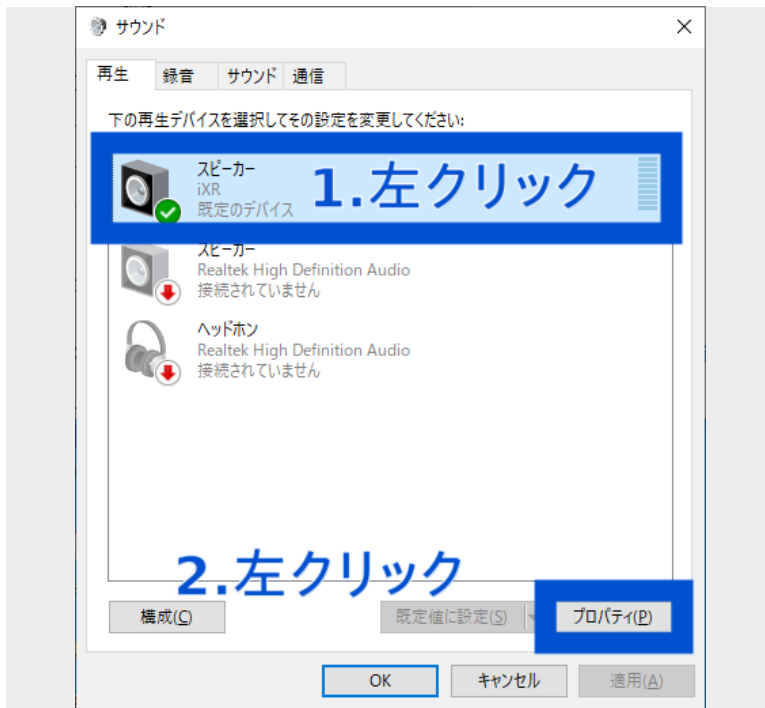


Windows サウンド設定の『再生』タブ画面で下記の順に当機を『既定のデバイス』に設定します。

1. 『再生』タブを左クリック。
 2. 当機種を左クリック。
 3. 『既定値に設定』を左クリック。
- ※当機が既に『既定のデバイス』であれば『規定値に設定(S)』左クリックは不要です。
- ※当機種が『無効』の場合、デバイス名を右クリックから『有効』左クリックして『準備完了』にしてから上記の手順で『既定のデバイス』に設定します。



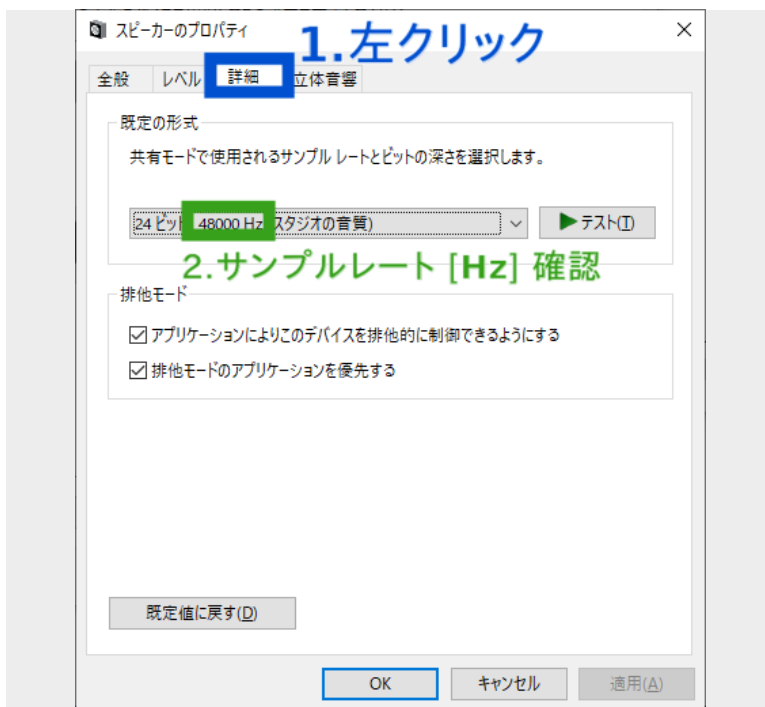
14 既定の再生デバイスのプロパティを開きます。



既定の再生デバイスのサンプルレートを設定する『プロパティ』画面を開きます。

1. 機種名を左クリック。
2. 『プロパティ』を左クリック。

15 再生デバイスのサンプルレートを確認します。



再生デバイスのサンプルレートを確認します。

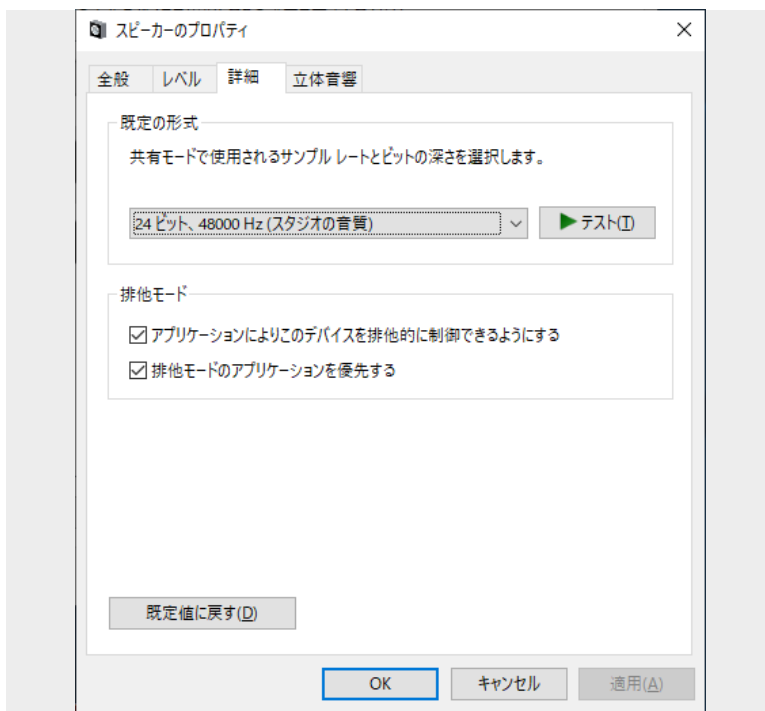
1. 『詳細』タブを左クリックします。
2. 『既定の形式』の中のサンプルレート [Hz] を確認します。

サンプルレートが、STEP 2~3 で確認した Sample Rate と、一致していなければ STEP 16 へ、一致していれば STEP 17 へ進みます。

※『チャンネル』と『ビット』は確認不要です。

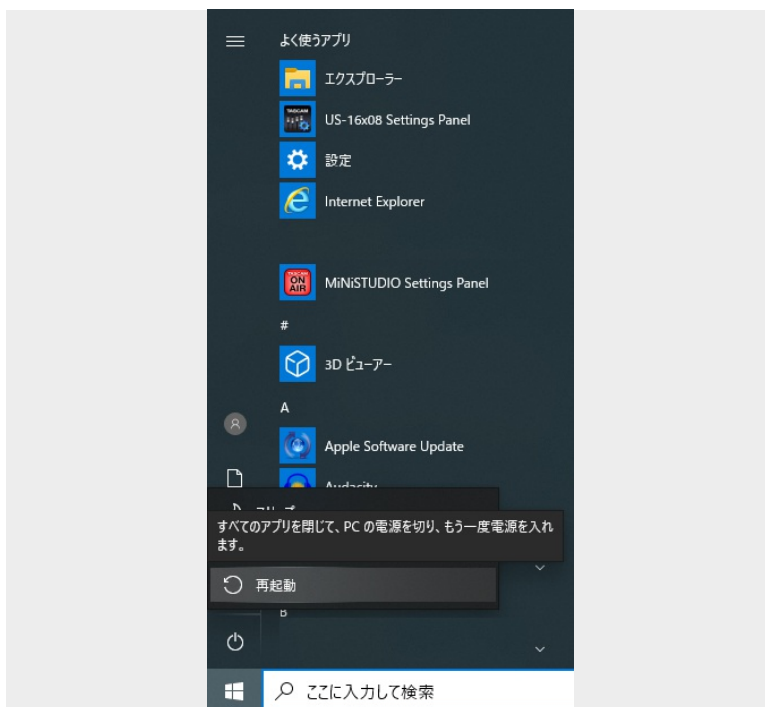


16 再生デバイスのサンプルレートを機器に合わせます。



1. 『規定の形式』のサンプルレートを機器に一致。
2. 『OK』左クリックで『プロパティ』ウインドウを閉じます。
※『別のアプリケーションによってデバイスが使用されています。』が表示されても『はい(Y)』左クリックで閉じて先に進みませず(STEP 12)。
※同じサンプルレートに、『チャンネル』や『ビット』が異なる組合せが有る場合、大きい数字の方を選択します。

17 パソコンを再起動します。



パソコンを再起動します。録音タブや再生タブで行った変更をパソコン全体に反映させるためです。



オンライン版はこちら
<https://teachme.jp/33789/manuals/6501902>

更新：2020.01.05 18:47 TASCAM (3813)
出力：2020.05.27 16:13 TASCAM (3813)

18 サンプルレート一致完了。



Windows サウンド設定のサンプルレートは、Windows Update や、ソフトウェアのインストールで不一致になることが有るので、その際は改めてお試しください。

ここまで行って頂いても改善しない場合、下記リンクのドライバー(Settings Panel)の再インストールをお試しください。

記載通りに進まない部分が御座いましたら、どの部分で記載通りに進まなかったか、そこで何が起こったか、下記からお問い合わせ願います。





サンプルレート一致完了。

TASCAM製品へのお問い合わせ | TASCAM (日本)
<https://tascam.jp/jp/support/contact/product/tascam>

ドライバー(Settings Panel)を再インストール
<https://teachme.jp/33789/manuals/6099615>



オンライン版はこちら
<https://teachme.jp/33789/manuals/6501902>

更新 : 2020.01.05 18:47 TASCAM (3813)
出力 : 2020.05.27 16:13 TASCAM (3813)